

平成26年度

企画調整課事務報告

企画調整係

商工観光係

ケーナルテレビセンター係

山江村役場の機構改革により、新たに設置された企画調整課においては、総務課及び産業振興課が担当していた、地域振興及び開発に関する事項、企画調整及び統計調査に関する事項、商工水産及び観光に関する事項、広報に関する事項、情報化に関する事項、ケーブルテレビセンターに関する事項を引き継ぎ新たなスタートとなった。

平成26年度は、日本が直面している人口減少を克服し、東京圏への人口の一極集中を是正し、それぞれの地域で住みよい環境を確保して、将来にわたって活力ある日本社会を維持していくために、まち、ひと、しごと創生に関する施策を計画的に実施することを目的に「まち、ひと、しごと創生法」が制定された。

国はこの法律に基づき「まち、ひと、しごと創生本部」を設置して、総合戦略及び長期ビジョンを策定し、地方へは地方人口ビジョンと地方版総合戦略の策定を求めてきた。

これを受けて山江村においては、10月10日に「やまえ・まち・ひと・しごと創生対策本部」を設置した。また、本部の下に「幹事会議」を設置して具体的な政策の策定体制を整えた。また、本部会議で取りまとめた「チームくまもと」地方創生実行本部に対する山江村の地方創生に関する要望・提案31項目を提出した。

平成26年度地方創生に関する国の補正予算成立に伴い、山江村においても地域活性化・住民生活等緊急支援交付金実施計画を策定し、地方消費喚起・生活支援型及び地方創生先行型の事業申請を行い、事業認定を受けたことにより補正予算を編成して全額繰り越し事業とした。

また、住民の地方創生に対する意識を高めるため、当時の熊本県総務部政策審議監を講師に招いて、議会議員、区長及び区長代理者、一般住民を対象とした地方創生講演会を開催した。

このほか、住民福祉の増進を基本に、企画調整係、商工観光係、ケーブルテレビセンターにおいて各種の施策を実施した。

## 企画調整係

### 1. 住環境整備事業

各地域からの住環境整備に対する要望に対し素早く柔軟に対応するため予算を確保している。本年度においては、本城の森周辺の竹木を伐採した。

また、災害時の避難所として指定されている万江コミュニティセンターに、グリーンユードール基金事業補助金を活用した災害対応型太陽光蓄電連携システムを設置し、有事における住民の安心安全確保に努めた。

(単位:円)

番号	事業名	事業費
1	万江コミュニティセンター太陽光蓄電連携システム設計業務委託	864,000
2	万江コミュニティセンター太陽光蓄電連携システム監理業務委託	496,800
3	万江コミュニティセンター太陽光蓄電連携システム設置工事	21,685,856
4	本城の森宅地分譲地側面除草及び木竹伐採業務委託	307,800

### 2. 笑顔あふれる地域づくり推進事業

各行政区で行う魅力的な地域づくりに資する事業の経費の一部に補助金を交付した。

(単位:円)

地区名	交付確定額	実施事業名	事業費
第1区	202,000	介護予防事業に係る物品購入、公民館の置表替え・表札修繕	210,720
第2区	206,500	LED 防犯灯への交換及び新設、座敷用チェア購入(20脚)	211,006
第3区	161,500	LED 防犯灯設置、座椅子購入、1分館1スポーツ時の参加賞・景品	161,910
第4区	186,000	夏祭り、テント購入、老人会、子ども会への助成	190,618
第5区	160,000	地区内放送機の線及びスピーカーの購入、公民館用倉庫設置	178,000
第6区	166,000	味園天神堂室内改修工事	225,390
第7区	172,000	樹木伐採、防犯灯取付け工事、電気配線工事、公民館用掃除機購入	177,400
第8区	177,000	LED 防犯灯設置工事、ゴミステーション改修工事	204,015

第9区	200,000	テント・ガス給湯器・ガス湯沸器購入	210,720
第10区	167,000	LED10カ所	167,000
第11区	171,000	カーテン・座椅子(46脚)購入 (岩ヶ野公民館用)	171,000
第12区	141,000	ゴミステーション設置(下畝地区)	142,000
第13区	169,000	防犯灯の設置	237,960
第14区	187,000	グラウンドゴルフ用具購入、 淡島阿弥陀堂補修工事	342,986
第15区	126,732	公民館のふすま張替え、 長椅子ソファ等…一輪車購入	126,732
第16区	126,000	ゴミステーション設置(山口地区)	126,000
合 計	2,718,732	全16行政区	3,083,457

### 3. 山江村住宅リフォーム助成事業

住民の居住環境の向上及び村内の商工業等の活性化を図るため、住民が居住する住宅のリフォームにおいて助成を行った。

(単位:円)

No.	改修工事内容	工事額(税込)	交付決定額
1	トイレ、手すり	853,200	170,000
2	台所、居間	3,253,387	200,000
3	子供部屋	218,160	43,000
4	浴室	1,837,252	200,000
5	子供部屋、トイレ、洗面所、風呂外壁	1,377,464	200,000
6	浴室、台所、洗面所	2,616,555	200,000
7	トイレ、台所	1,056,132	200,000
	合 計	11,212,150	1,213,000

### 4. 企業誘致及び工業用地等造成事業

#### (1)人吉・球磨企業誘致連絡協議会の活動

人吉・球磨の10市町村が、企業誘致に関する情報を交換し、また、連携して企業誘致を推進することにより、人吉・球磨地域における雇用の場を創出することを目的として活

動を実施した。

また、山江サービスイリア近くの民有地にペットボトルの再生工場が進出の意向を示しており、水俣市の関連会社を村及び村議会において調査した結果問題がないことを確認した。このことにより同社は、熊本県に対し各種の事業申請を行っている。

#### 【平成26年度の活動実績】

○運営委員会の定例会を毎月開催(11回)

○熊本県企業立地課との意見交換会の実施

○展示会等でのPR事業(外食ビジネスウイーク2014)及び企業訪問

○人吉球磨地域の現地見学会(イオン九州株式会社から3名招聘)

○企業訪問研修(CTGLANKA(株)、農事法人 e-FARM、九州旅客鉄道(株)、(株)西原商会、イコー会)

○空き工場等の情報発信

#### (2)わらびの工業団地の活用について

わらびの工業団地内に土地・建物の賃貸による山江村進出を果たした鷹乃産業(有)も継続して同用地を活用したキクラゲの生産を実施し、独自の管理技術により、平均月1トンの収穫量を誇っている。熊本県は全国的に生キクラゲの生産量が1位となっており、鷹乃産業は県内で60%以上の生産を行っている。

このことから、事業を拡大したい意向であり、用地の払い下げを受け、本社機能を山江村に移したいとの申し出があり、村有地の有効活用を図る必要がある。

#### 5. 広報やまえの発行

「広報やまえ」は、住民へ山江村の政策や住民サービス情報、村内の話題等を伝えることを通じて、住民と行政のパイプ役として重要な役割を果たしている。また、村外にいる山江出身者へも故郷の状況を伝える役目も担っている。

現在、広報誌の内容はホームページ上でもPDF形式により掲載しており、全世界から山江村の広報を閲覧することも可能。購読希望者へは有料で送付している。

○事業費 2,797,092円

○発行部数 1,400部/1ヵ月

○発行日 毎月第4金曜日

○村外購読者数 18名

## 6. 緊急雇用創出事業

雇用対策として、失業者が次の雇用までの短期の雇用・就業機会を創出・提供する事業及び在職者の賃金の上昇等の処遇を改善する事業を行う村内事業所と村とが業務委託契約を締結し、「緊急雇用創出事業補助金」を活用し事業を実施した。

### ○事業費

(1)緊急雇用創出基金事業(地域ひとづくり事業)	事業所4件	14,993,208円
(2)緊急雇用創出基金事業(処遇改善事業)	事業所1件	58,000円

## 7. 統計調査業務

### (1) 学校基本調査

基準日:平成26年5月1日

### (2) 経済センサス調査区管理(平成26年度事務)

### (3) 経済センサス-基礎調査及び平成26年商業統計調査

基準日:平成26年7月1日

調査員:高島鉄也、岩崎衣利子

任期:平成26年6月9日～平成26年8月8日

### (4) 平成27年国勢調査準備経費【調査区設定等】(平成26年度事務)

### (5) 工業統計調査

基準日:平成26年12月31日

調査員:高島鉄也

任期:平成26年12月2日～平成27年1月31日

### (6) 農林業センサス

基準日:平成27年2月1日

指導員:尾方義和、宮原安代

任期:平成26年12月1日～平成27年3月20日

調査員:21名《役場職員13名、統計登録調査員8名》

任期:平成27年1月6日～平成27年3月5日

### (7) 統計調査員確保対策事業

平成26年度新規登録調査員登録者…2名(藤野正信氏、上村純加氏)

## 8. ふるさと山江村定住奨励記念品贈呈

定住を奨励することを目的として、村内に住宅を新たに建設又は購入し、村に転入した者に対し歓迎の意を込め記念品を贈呈した。

○ 「ほたる米」引換券12枚(240kg分)を贈呈(2件)

## 9. 山江村ふるさと応援寄附

### 寄附金内訳

	寄附者の寄附金希望使途事業	件数(件)	金額(円)
1	特産品の開発及び地域産業の振興に関する事業	12	120,000
2	高齢者の生活を支援する地域づくりに関する事業	9	110,000
3	自然環境保全並びに地域景観の創造に関する事業	16	180,000
4	青少年の健全育成及び教育環境整備に関する事業	17	320,000
5	伝統芸能並びに文化の伝承及び創造に関する事業	3	30,000
6	ポットバス「マロン号」の保存及び活用に関する事業	4	40,000
7	その他目的達成のために村長が必要と認める事業	60	732,000
	合 計	121	1,532,000

## 10. 土地利用

国土利用計画では、土地の利用について土地の高騰を抑制して、乱開発を未然に防止するため届出制による土地取引を義務付けている。

○ 国土利用計画法第23条第1項による届出件数(10,000㎡以上) 1件

### 11. マイナンバー制度に係る各種システム改修及び例規改正準備

平成27年10月5日より番号法が施行されることに伴い、基幹システムの改修を行った。また、個人情報に係る業務の洗い出し、及び、個人情報保護条例の整備・見直しが必要となるため、個人情報取扱事務のデータベースを作成した。

## 12. 地域づくり夢チヤレンジ事業

そこで暮らす地域住民の方々や市町村が、地域の維持・発展に自らチヤレンジし、地域を元気にする取り組みに対して、熊本県は「地域づくり夢チヤレンジ推進補助金」による支援を行っている。山江村が実施主体としてこの補助金を活用し、以下の2つの事業に取り組んだ。なお、この事業は平成26年度と27年度の2カ年計画で実施する継続事業である。

### ①やまえ柚子新商品開発事業

補助率:2/3 事業費:796,997円

村内農家所得向上の為、山江村の物産振興を図ることを目的に構成されている「九州山江村物産振興会」を中心に連携し、やまえ柚子を使った新商品開発事業を実施した。また、他の産地との差別化や都市部の購買者に売れる商品づくりと販路開拓については専門性を要する為、福島県会津若松市の榎山際食彩工房の山際博美氏を外部コンサルタントとして招聘した。

平成26年度の主な事業実績

- ・検討会の実施(3回)
- ・首都圏でのニーズ調査(2回)
- ・試作品の製作(9品)

### ②山江村移住定住促進事業

補助率:2/3 事業費:679,136円

高齢化が進み空き家が増加する一方で、子育て支援に力を入れる本村への移住希望の問い合わせが増加傾向にある。そのため、空き家を活用とした移住定住の促進を行うための事業を実施した。

平成26年度の主な事業実績

- ・空き家調査
- ・「山江村移住定住促進委員会」の発足及び会議開催(会議2回)
- ・先進地研修(場所:鹿山村)

## 商工観光係

日本経済は、デフレ脱却による経済正常化と財政健全化を図るべく、成長加速と消費税増税(8%)を実施したが、思った効果は発揮できなかった。特に消費税増税による個人消費の落ち込みは顕著なものであり、「円安」による景気回復も大都市圏域にとどまっており地方への影響は皆無に等しい。

本村においては、過疎化の進行やデンスカウストアの相次ぐ出店に伴い、以前にも増して経営状況が悪化している企業もある。

今年度は、やまえつづじ祭りをはじめとする各種イベントの開催や物産振興、丸岡会においての人事交流を行った。

今後は、地方創生の実現に向けた取り組みや観光資源を活かした新たな魅力の創出及び情報発信を行っていく必要がある。

また、経営状況が悪化していた、山江温泉「ほたる」については、抜本的な経営体制見直しと施設を一時休館しての大規模改修を行い、平成26年12月11日にリニューアルオープンを行った。

### 1. イベント

#### ①やまえつづじ祭り

ホームページ等に丸岡公園のつづじの開花状況を随時に情報発信し、つづじの名所の魅力と山江村の良さをアピールするとともに、祭りによる交流人口増加を目指すことを目的に開催。

■期日：4月19日(土)～4月20日(日)

■場所：丸岡公園一帯

#### ②やまえ夏まつり

ふるさと山江村の魅力をアピールすることを目的に開催しているが、台風11号接近の為、来場者の安全を第一と考え中止の判断を行った。

■期日：8月9日(土) 中止

■場所：山江村役場前広場

## 2. 観光振興事業

本村は観光拠点となる施設及び多くの資源に恵まれた環境にある。人々の交流促進、経済の活性化、観光の振興にはどうしても情報の発信が必要不可欠である。

都市部での催事等に参加し、本村の魅力や観光等のPRを実施。また、各種情報媒体を可能な限り駆使し、観光宣伝活動を実施した(テレビ、ラジオ番組、新聞、雑誌掲載、ホームページ等)。

山江温泉「ほたる」と物産館「ゆつくり」については、経営状況が悪化の一途をたどり、現状のままでは回復の見込みが期待できないため、「ほたる」を一時休館し、大規模な施設の改修及び人材研修、経営状況の見直しを行った。

施設としては、漏水箇所の配管取替や老朽化した機器の改修、浴場については、デザインやスーパーイナスイオン陶板浴を導入、食事・宴会メニューの一新を行い、平成26年12月11日にリニューアルオーブンを行った。

経営状況としては、前期の大幅な赤字が響き五期連続での赤字であったが、原価率の見直しやコストカット、オーブンの後の利用客の増加により、赤字幅は改善している。

今後は、新規顧客およびリピート客の獲得を目的とした観光PRの強化や新たな商品の開発及び外販、すべての部門の経費削減に力を入れ、更なる経営の改善が望まれる。

### ■(株)やまえ

#### ・山江温泉「ほたる」宿泊者数(人)

平成 24 年	平成 25 年	平成 26 年
2,329	2,500	1,974

#### ・山江温泉ほたる及び物産館ゆつくり利用者数(人)

	平成 24 年	平成 25 年	平成 26 年
山江温泉ほたる	102,332	88,648	70,121
物産館ゆつくり	75,405	71,993	61,502
計	177,737	160,641	131,623

#### ・売上額(千円)

平成 24 年	平成 25 年	平成 26 年度
215,572	197,365	174,442

・税引前当期純利益(千円)

平成 24 年度	平成 25 年	平成 26 年
△24,956	△13,205	△552

・山江温泉ほたる施設工事

工 事 名	工 期	工事請負額
山江温泉「ほたる」浴場設備配管系統洗浄 工事	6月17日～ 6月30日	887,231 円
山江温泉「ほたる」サウナ室改修工事	7月15日～ 8月29日	416,431 円
山江温泉「ほたる」温泉源整備工事	11月5日～ 12月22日	874,800 円
山江温泉「ほたる」露天風呂警官改修工事	11月5日～ 12月22日	1,296,000 円
山江温泉「ほたる」機器改修工事	11月18日～ 12月22日	10,041,840 円
山江温泉「ほたる」家族・露天風呂改修工 事	11月18日～ 12月22日	8,100,783 円
山江温泉「ほたる」可燃性天然ガス分離装 置設置工事	11月18日～ 12月22日	5,940,000 円
山江温泉「ほたる」南北主浴等改修工事	11月18日～ 12月22日	9,975,960 円
山江温泉「ほたる」温泉設備薬品洗浄工事	11月18日～ 12月22日	1,585,440 円
山江温泉「ほたる」看板設置工事	12月2日～ 12月22日	748,041 円
山江温泉「ほたる」エレベータシステム設置 工事	2月3日～ 2月20日	926,640 円

## ●特産物振興関係

山江村の特産である農林産物や加工品の販売促進については、情報発信とリンクさせながら展開している。

平成21年に「海山交流宣言」を交した対馬市においては、11月1日(土)から2日(日)に開催された「第27回いきいき豊玉産業祭」にて栗及び栗加工品等の物産販売を行い、約3時間の間に持参した600個の栗まんじゅうを完売した。

また、対馬市からは、一昨年から3年連続で産業振興まつりにおいて特産品の販売を実施していただいた。特産品である栗を使用した加工品やほたる米、地域産物等の評判も順調である。今後も更なる交流促進を検討する必要がある。

### ①『城彩苑 夜市』

期日：7月26日(土)

場所：城彩苑(熊本市)

※ポシネットバス「ラロソ号」の展示、特産物のPR及び夏のイベント宣伝を実施

### ②『マルシェ・ド・ルミエール(物産販売)』

期日：11月1日(土)

場所：熊本市シャワー通り

参加事業者：(株)やまえ、(有)やまえ堂

### ③『第27回いきいき豊玉まつり産業祭』

期日：11月1日(土)から2日(日)

場所：長崎県対馬市

参加事業者：物産振興会(株)やまえ)

## 3. グリーンツーリズム・交流事業

自然、歴史と文化、農林業など地域にあるものを見つめなおすとともに、その資源を活用しながらあるがままの山江村を体感することによって生まれる感動を根本とする交流活動を推進している。

### ○その他の交流について

村内団体により、下記のような交流活動が行われた。

団体名	内 容	期日等	備 考
グリーンツーリズム研究会	ほたるの荘入居者歓迎	9月27日	
グリーンツーリズム研究会	文京学院大学より学生受け入れ	8月4日～ 8月25日	2名の学生 22日間
グリーンツーリズム研究会	豆腐作り体験 荅北町富岡小学校宿泊 体験受入	10月7日	
やまめ生産組合	ヤマメ釣り大会	4月27日	
やまめ生産組合	ヤマメのつかみ取り	7月～9月	
NPOかちやリンクやまえ	第5回万江川塾	7月4日	20名参加
NPOかちやリンクやまえ	第6回万江川塾	8月17日	96名参加
NPOかちやリンクやまえ	第7回万江川塾	11月30日	71名参加
NPOかちやリンクやまえ	第8回万江川塾	2月11日	28名参加

#### 4. 丸岡会関係

本村出身者で構成される丸岡会は、山江村の振興策の提言や交流促進を目的にお互いの親睦を深め、情報を共有するために開催される。今年度は熊本及び関西地区において開催された。

##### ① 熊本丸岡会

期日：平成26年6月8日(日)

場所：熊本交通センターホテル

参加者：60名(会員44名、山江村から16名)

##### ② 関西丸岡会

期日：平成27年2月22日(日)

場所：帝国ホテル大阪

参加者：131名(会員96名、山江村から35名)

## 5. 結婚対策

進行する晩婚化や少子化に対応すべく、球磨郡9カ町村にて「結婚支援協定」が平成24年4月13日に締結され、広域で連携した支援を行っている。定期的に打合せ会議を開催し、イベントの企画を行った。

また、山江村社会福祉協議会主催によるアルペンローゼ(婚活支援事業)が展開されており、村としても「山江村婚活支援事業助成金交付要綱」を制定し支援を行っている。

### 開催イベント

#### ●球磨郡9町村合同企画 クリスマスパーティー

期 日：平成26年12月6日(土)

場 所：あさぎり町「ポツポツ一館」

参加者：男性3人・女性2人

#### ●アルペンローゼ(1回目)

期 日：平成26年6月14日(土)

行 程：ポーリング → 交流会

参加者：男性6人・女性6人

#### ●アルペンローゼ(2回目)

期 日：平成26年11月29日(土)

行 程：ポーリング → 交流会

参加者：男性8人・女性7人

## 6. 農商工連携関係

山江の特産物「栗」の抱える課題、①後継者(担い手)不足、②収穫量の減少 を解決し、「山江栗」のブランド復活を目的とした、山江村商工会主催による『「やまえ栗の生産担い手ビジネス」創出に向けた合意形成事業』へ販路開拓部門として、各種会議や研修等に参加した。

今後については、休耕地の集積から農業生産法人の立ち上げについて具体的な協議がされることとなる。

係としても、販路開拓による収入増→収穫量増の実現に向けて、なお一層の検討を図る。

## ケーブルテレビセンター係

地上アナログ放送の終了に伴う難視聴地域対策として、平成 22 年 4 月に開局したケーブルテレビセンターは、デジタル放送・BS放送・CS放送に加え村内のイベントや、行政からのお知らせなど、山江村の情報を提供する自主放送を行っている。

また、情報格差の是正として、光ファイバーによる高速インターネットを村内全域で利用できる環境を構築することで、産業経済及び教育文化の向上、村民福祉の増進を図っている。

### 1 加入状況

#### ケーブルテレビ

年 月	実質世帯数	加入件数	加入率	備考
平成 26 年 3 月末	1,175	926 件	78.80%	事業所等 60 件
平成 27 年 3 月末	1,165	918 件	78.80%	事業所等 56 件

#### インターネット

年 月	実質世帯数	加入件数	加入率	備考
平成 26 年 3 月末	1,175	195 件	16.59%	事業所等 7 件
平成 27 年 3 月末	1,165	205 件	17.60%	事業所等 9 件

加入状況について昨年度末と比較すると、ケーブルテレビの加入件数については 8 件の減となっているが、世帯数も減少しているため、加入率の変動はない。加入件数は減少しているが新規の引込件数が 12 件と新たにケーブルテレビに加入する世帯が増えている。インターネットについては、加入件数が 10 件の増、加入率が 1.01%の増となっており、年々増加している傾向にある。

### 2 ケーブルテレビ事業運営状況

#### (1) 使用料、手数料収入

##### ○料金設定

- ・基本使用料 1,500円(セットトップボックス1台含む)
- ・セットトップボックス1台 500円
- ・インターネット 2,500円(一般世帯)、4,000円(事業所等)
- ・無線ルータレンタル 100円

○収入済額

- ・使用料現年度分 23,127,900 円
- ・使用料過年度分 259,200 円

(2) 番組制作

○やくばだより

- ・各課から選出の代表者により会議を行い、やくばだよりでお知らせする内容などを検討した。会議は2週間に1回行い年間26回の開催となった。

(毎週月曜日更新の15分番組)

○やまえ CATV 情報局

- ・山江村に関するイベントや村内の出来事などを伝えるニュース番組  
(毎週土曜日更新の30分番組)

○やまえ TODAY

- ・毎日の出来事や翌日のお知らせ、おくやみ等を伝えるニュース番組  
平成26年5月より放送を開始した。  
15時頃までに撮影できた映像を編集し、その日の18時55分に放送している。  
(議会開催日を除いた平日更新の5分番組)

○スペシャル番組

- ・体育祭や式典などを30分から2時間程度の長時間で編集した番組  
(不定期更新)

○その他の番組

- ・テレビ回覧板、テレビ村長室、山江駐在所からのお知らせ、やまえねこ歩き、  
議会の生中継・録画放送、健康体操、その他緊急放送

(3) 機器操作等サポート

○サポート状況

- ・加入者からの連絡により毎週数回は加入者宅へ出向いてのサポートを行っている。  
また、休日のテレビ視聴が多いためか土日の連絡が月に数回ある。

○サポート内容

- ・主なサポート内容は次のとおり
- テレビが映らない
- ・テレビの入力切替

・リモコンのスイッチ切替

・テレビや STB 等の電源が入っていない

・テレビの移動等による配線間違い

□電話がつながらない

・電話機の故障

・告知端末の不具合

・ONU の不具合

□インターネットがつながらない

・告知端末の不具合

・ONU の不具合

・無線ルータの不具合

※簡単な操作誤りや、すぐに回復できるケースが多い。

